

森林におけるクマの出没に注意

埼玉県県民の森周辺には、イノシシやシカ、サルなどの野生動物が生息しており、稀にクマも出没することがあります。

クマは、冬眠に入る前の10月から11月にかけて、餌を求めて人里まで行動圏が拡大すると言われておりますので、登山やハイキング等で山や森林に入る場合には、充分注意してください。

- クマは、朝方や夕方に活発に行動します。この時間帯に森林に入る場合には、単独での行動は避けてください。

また、日中でも霧などで視界の悪いときや見通しの悪い林には立ち入らないでください。

- ラジオや鈴など音の鳴るものを携行し、団体行動をとる等、動物に不意に出くわさないようにしましょう。
- 風や雨、川の音などで人の気配を察知できないこともありますので、過信は禁物です。
- 写真撮影やエサやり等、不用意に近づくことは危険ですのでやめましょう。

【参考】

○環境省 Web サイト「クマに関する各種情報・取組」

<http://www.env.go.jp/nature/choju/effort/effort12/effort12.html>